

行橋ロータリークラブテーマ

一燈照隅 万燈照国 一人一人がロータリーの灯をともそう

2019－2020年度
行橋ロータリークラブ会長
志村俊郎



一人一人が自分自身の身近の一隅を照らす。

それだけでは小さな明かりかもしれないが、その一隅を照らす人が増えていき、万の明かりとなれば、クラブ全体、地域全体、ひいては世界に明るい光を灯すことができる。

わが行橋ロータリークラブには、能力、経験、リーダーシップを持った方がたくさんおられます。そして、地域社会で活躍されてきた入会間もない方もおられます。しかし、残念ながら、その能力は十分発揮なさっておられず、ロータリーの活動も未だ地域社会に正しく伝えきれていないと感じます。それぞれの価値観で、ロータリーの灯をともして、地域をも照らす大きな光となりましょう。

会員増強と会員維持は、喫緊の課題であり避けては通れません。特に会員増強は、ロータリーの目的である奉仕活動を達成するための手段であり、そのためにも既に地域で社会貢献に取り組まれている若い職業人や女性経営者、あるいは、一人でも多くのロータリー活動に興味のある方々とつながっていきたくと願っています。

行橋ロータリークラブの更なる発展のために鋭意努力いたしますので、会員お一人お一人の英知と行動力をぜひともお貸しくさせていただきますよう、重ねてお願いいたします。

今年度の活動方針

- (1) 例会出席率向上 目標80%
- (2) 例会内容と親睦の充実
- (3) 会員増強と会員維持 新会員目標3名
- (4) ロータリーの魅力、活動の積極的広報、周知
- (5) ホタルプロジェクト2年目への挑戦
- (6) インターアクトクラブとのつながりの強化
- (7) 青少年交換事業の成功と関わりの強化
- (8) ロータリー賞の受賞資格を目指す (Ex. IAクラブとのポリオ根絶活動の行事開催)
- (9) マイロータリーの登録推進 目標60%
- (10) 長期計画委員会によるクラブ定款、細則改定